第３号

# かしま まさおの 月刊ねりまタイムズ

発行責任者：練馬区議会議員　鹿島　正雄（自由民主党１期）
練馬区南大泉３-９-２２　TEL:０３-６９０４-４３６３　HP：http://kashima-masao.com

## トップニュース

### 平成２９年度の予算、「２５１４億７７２３万円」を審議し、可決しました！！

練馬区議会では約２ヶ月に及ぶ第一回定例会が無事閉会しました。今定例会では平成２９年度の予算(案)を審議する予算特別委員会が設置され、私も連日質問に立ち、区民の皆さまから頂いている要望を訴えました。予算書は４００ページを超え、全てをご紹介することは出来ませんが、皆さまに身近な項目を中心に、また新たに充実を実現した部分も含め、ご報告させて頂きます。

#### ① 総合的な子育て支援を実現。

- 待機児童対策として平成２９年度４月時点で１００６名の定員増を実現します。
  さらに平成３０年４月に向けて、引き続き定員増を目指します。(計２４０名増 予定)
- **認可保育所との保育料負担差が大きい「認証保育所」に通う世帯の保育料補助を月額５千円増額します。**
- **私立幼稚園の入園料補助（現行４万円）を園児１人につき１万円、**
  **練馬こども園の長時間預かり保育を利用する園児は１人につき２万円を、それぞれ増額します。**
- 「こどもの貧困」問題を根本的に解決するため、ひとり親家庭の自立支援プロジェクトを始動します。　他...

#### ② 安心な医療・介護体制の充実。

- **順天堂練馬病院を９０床増床し、救急医療・がん治療センター・NICU（新生児集中治療室）を含めた周産期医療等の機能を拡充します。**
- 大泉学園町に新たに「ねりま健育会病院」を開設し、急性期を脱した患者のリハビリによる復帰を支援します。
- 高齢者の皆様の身近な総合相談窓口である「高齢者相談センター」を拡充します。
  **(大泉西出張所跡地に新設する「街かどケアカフェ」と併設し、高齢者相談センターを整備します。)**
- **特別養護老人ホーム２か所（定員２０４名）、都市型軽費老人ホーム１か所（定員２０名）を新設します。**
- **ひとり暮らし高齢者の訪問支援事業を、区内に先駆け南大泉で開始します。** 他...

#### ③ さらに住みよい街を目指して。

- **イタズラや迷惑行為などの発生率が高い、区立公園６園に防犯カメラをモデル的に設置し、子どもたちが安心して遊べる環境を作ります。**
- 学校のICT化を推進するため、モデル校（６校）に電子黒板等を配備します。
- **誰もが無料で利用できるNerima Free Wi-Fiを区内４か所に新たに整備し、２０２０年までに順次、設置拡大します。**
- 空き家・ゴミ屋敷に関する区独自の条例を制定し、空き家等のマッチング活用と適正管理を促進し、安全安心なまちづくりを促進します。

予算特別委員会での質問の様子

（ねりまタイムズは議員本人が編集・作成・発行を行っています。試行錯誤の連続ですが、ご意見などお気軽にお寄せください。）

# 保谷駅の踏切解消に全力投球！！

前号では「連続立体交差事業」について説明をさせて頂き、事業決定には「鉄道と交差する新設の道路計画」と「駅周辺のまちづくり計画の進み具合」が大きな鍵を握る、とお伝えさせて頂きました。

協議会の様子

## 保谷駅周辺のまちづくりの状況は？？

これまでなかなか、前に進んで来なかった保谷駅の課題解決ですが、
私が区議会に当選した半年後、平成２７年９月に「保谷駅周辺まちづくり協議会」がようやく立ち上がりました。

保谷駅周辺まちづくり協議会は、保谷駅周辺地区を「生活拠点にふさわしい街」にするべく、まちづくりの促進を図ることを目的として結成され、
メンバーは公募での選出の他、地区内の商店会、町会、小学校ＰＴＡ、消防団等から推薦の方を加え、総勢５０名で構成されています。
保谷駅を中心として南大泉３・４・５・６丁目が議論の対象とされ、
踏切問題をはじめとした道路・交通環境はもちろん、買い物環境など駅周辺のにぎわい作り、通学路の安全対策や住環境づくりなど、多岐に渡る議論を行ってきました。

協議会はこれまで計９回開催され、会議での議論だけでなく、実際に現場に出て状況を確認する「まち歩き」も実施されました。

まち歩きの様子

足かけ２年に渡って行われてきたこの協議会ですが、先日２月１４日、
これまでの議論をまとめる形で、保谷駅周辺のまちづくりの方向性やあり方を提案した「まちづくり提言書」を平成２９年２月に練馬区に提出しました。

私も日頃から区議会の色々な場面で保谷駅周辺の課題解決を訴えていますが、
この提言書の内容を基に、先日の予算委員会でも区に対して要望を行いました。
区からは「将来的な立体化を含め、駅周辺の踏切対策について、今後もしっかり東京都に対して働きかけを行う」と、明確な回答がありました。　（つづく…）

# 地元紹介シリーズ

第三回目は少し趣向を変えて、南大泉にある特徴的な区立施設をご紹介します。

## 南大泉図書館分室　　こどもと本のひろば　　（平日９時～２０時/土日祝９時～１９時）

「こどもと本のひろば」は、子供たちとその保護者の方を対象として、南大泉１丁目に位置する南大泉図書館の分室として開館しました。
こども向け図書の他、育児や料理などの図書を充実させるとともに、ベビーカー置き場や授乳スペース、「おはなしの部屋」を設けるなど、親子で安心して読書や団らんを楽しめる空間づくりをしています。
こうした子ども向け図書館は区内でもこの南大泉が唯一です。

また、一般の方でも予約した一般書の受取や他館で借りた図書の返却が出来ます。

南大泉３丁目１７番２０号

（ねりまタイムズは議員本人が編集・作成・発行を行っています。試行錯誤の連続ですが、ご意見などお気軽にお寄せください。）